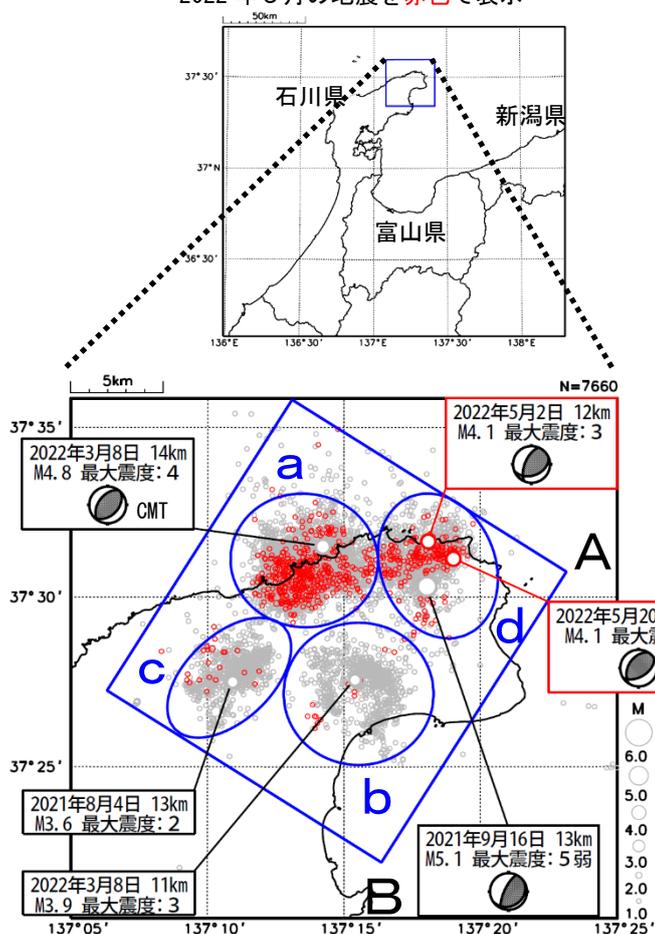


石川県能登地方の地震活動

震央分布図

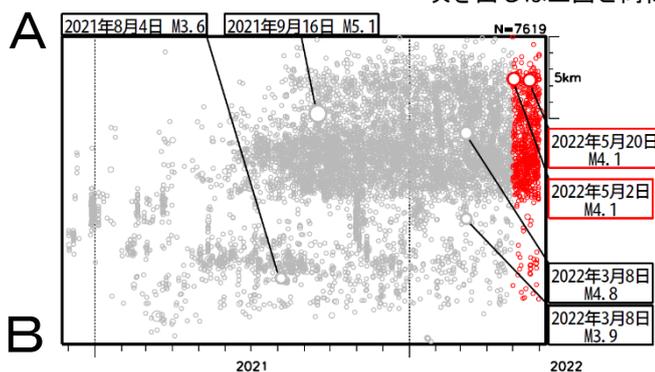
(2020年12月1日～2022年5月31日、
深さ0～25km、M_≥1.0)

黒色の吹き出しは領域a～dの各領域内で最大規模の地震
赤色の吹き出しは矩形内で2022年5月中のM4.0以上の地震
2022年5月の地震を赤色で表示

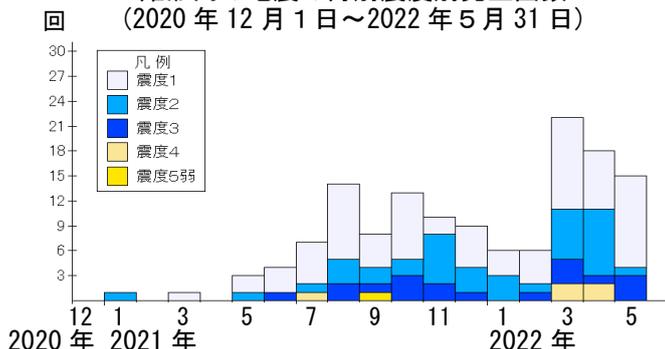


上図矩形内の時空間分布図 (A-B投影)

吹き出しは上図と同様



矩形内の地震の月別震度別発生回数 (2020年12月1日～2022年5月31日)



石川県能登地方 (拡大図の矩形内) では、2018年頃から地震回数が増加傾向となり、2020年12月から地震活動が活発になった。2022年5月中もその傾向は継続している。2022年5月中の最大規模の地震は、2日及び20日に発生したM4.1の地震 (ともに最大震度3) である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2021年9月16日に発生したM5.1の地震 (最大震度5弱) である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であるが、2021年11月初頭前後、2022年1月頃及び3月頃に一時的に活発になった。領域bに続き活発化した領域cの活動も、2021年9月以降鈍化傾向であるが、2021年12月にやや活発になった。一方、遅れて2021年半ば頃から活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は以下の表のとおり。

期間別・震度別の地震発生回数表

期間	震度					
	1	2	3	4	5弱	計
2020年12月1日 ～2022年4月30日	64	37	15	5	1	122
2022年5月1日～31日	11	1	3	0	0	15
計	75	38	18	5	1	137

左図矩形内及び領域a～d内のM-T図及び回数積算図 (2020年12月1日～2022年5月31日)

